

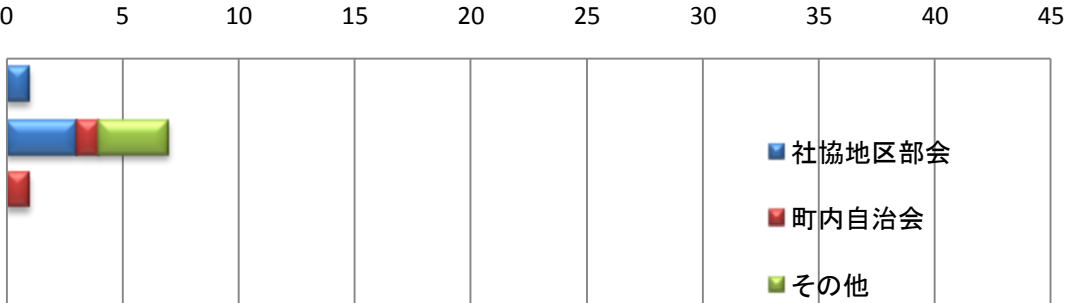
稲毛区地域福祉計画の実践状況

保健福祉総務課作成

実践件数(件)

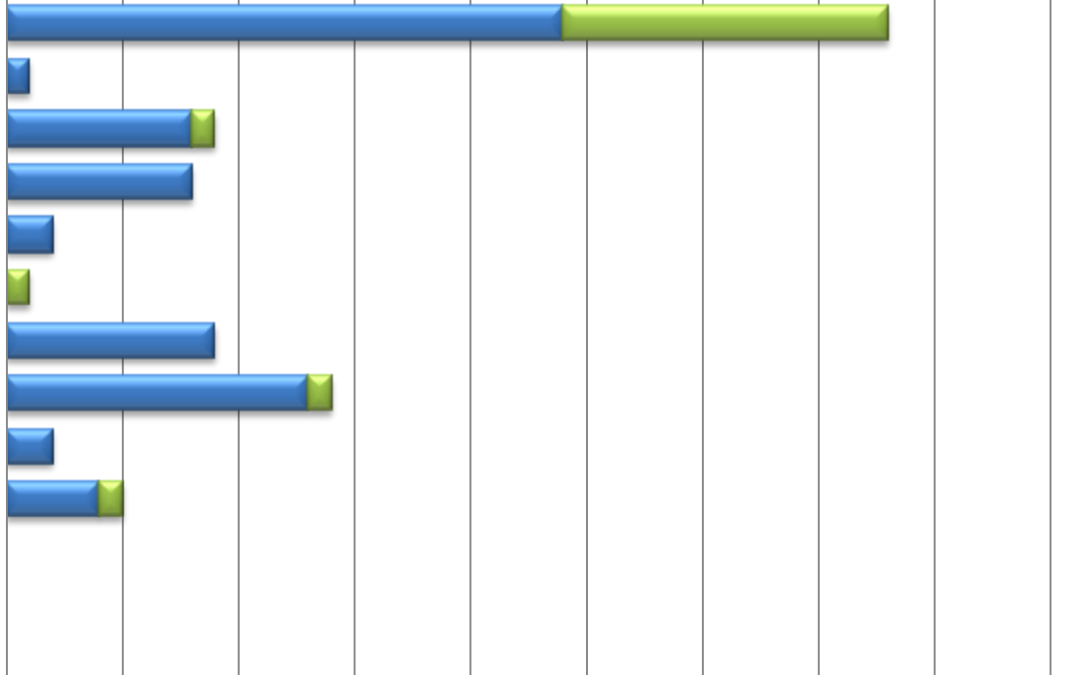
1. 地域に住む人々が、お互いを知り、理解をすることから始めよう

- (1)－①挨拶から始まる地域との関わり
- (2)－①地域の情報交換の推進
- (2)－②回覧板での「困った欄」と施設に「困った箱」の設置



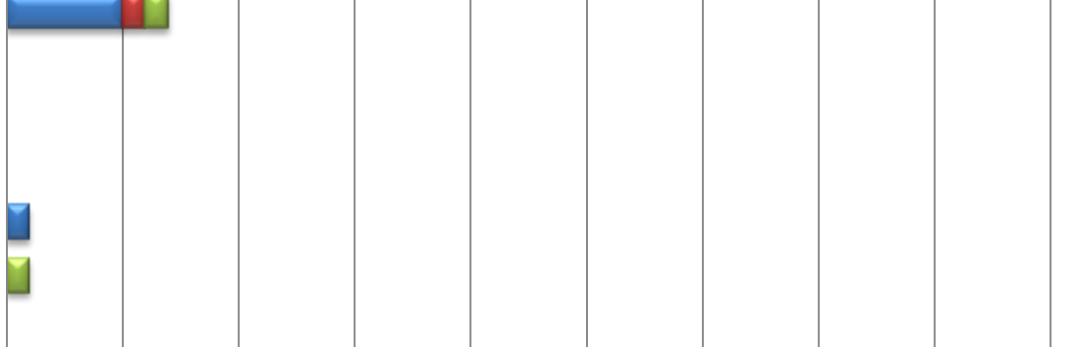
2. 「気軽に、楽しく、おしゃべりしたり、過ごせたり、活動したり」するみんなの居場所づくり

- (1)－①ふれあい・いきいきサロン、ふれあい・子育てサロンの拡充
- (1)－②保育所(園)や幼稚園での地域交流の充実
- (1)－③ごはんを一緒に食べる機会づくり
- (1)－④公民館を利用した子どもの活動の充実
- (1)－⑤いきいきプラザ・いきいきセンターでの交流
- (1)－⑥学校での放課後等の子どもの居場所作りや地域交流の実施
- (2)－①自治会館の活用
- (2)－②公民館・コミュニティセンターの活用
- (2)－③子どもルームの空き時間の活用
- (2)－④児童福祉センターの活用
- (2)－⑤空き店舗の活用
- (2)－⑥これからできる施設などについての活用方法の提案
- (3)－①交通手段の充実に向けて



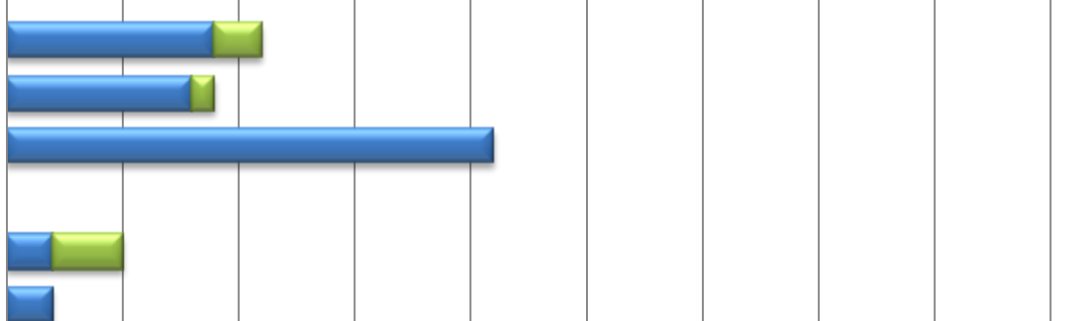
3. 身近なところで必要な情報を得ることができる仕組みづくり

- (1)－①地域の情報の収集と発信
- (1)－②ぶらっと寄ることができる場での情報提供
- (1)－③保健福祉総合相談窓口の活用
- (1)－④こころの健康についての対応
- (2)－①啓発の充実
- (2)－②有資格者の育成及び見守り活動
- (3)－①判断能力がない又は不十分な高齢者・障害者等に対する支援



4. 人と人とのつながりをつくり、活かし、支え合い助け合う地域での連携プレー

- (1)－①地域で活動している人・組織との連携・協力
- (1)－②元気な高齢者や子どもたちの参加による支援や見守り
- (1)－③一人暮らし高齢者などの引きこもり防止対策
- (2)－①コーディネート組織の設置
- (2)－②暮らしの助っ人隊の結成
- (2)－③大学や学生も参加するまちづくり



5. 緊急時に備えた日頃からの取り組み

- (1)－①安心カードの作成と活用
- (2)－①災害時対応の専門家を呼んでの講習の実施
- (2)－②避難訓練の実施及び避難場所の体制づくり
- (3)－①防犯マップの作成と活用
- (3)－②「子ども110番の家」の拡大・活用
- (3)－③商店街・企業等と連携した取り組み

